

公開日：2025 年 5 月 30 日

三井住友トラストグループ×スペシャルオリンピックス日本 アスリートアンバサダー & 有森裕子さんによるトークイベント 「スペシャルオリンピックス日本の活動で得た学びと気づき」



写真：会場参加の三井住友トラストグループ社員の皆様と有森裕子さん（前列中央右）、猪熊祐希さん（前列中央左）

2025 年 4 月 24 日（木）、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本（SON）は、三井住友信託銀行株式会社（以下、SMTB）および三井住友トラストグループの関係会社社員の皆様に向けて、SMTB 本店ビルにてトークイベントを開催しました。本イベントは、2024 年より締結している SON と SMTB のパートナーシップ契約に基づき、SON の活動をより深く知っていただくことを目的としたものです。

当日は、SMTB 本店ビルの会場とオンラインのハイブリッドで開催し、会場に約 50 名、オンラインに約 200 名の社員の皆様にご参加くださいました。本イベントには、前 SON 理事長で、ユニファイドスポーツアンバサダーの有森裕子さんと、SON の知的障害のあるアスリートでスポーツプログラムに参加し、アスリートを代表して広報活動も行っている第 4 期アスリートアンバサダーの猪熊祐希さんがゲストスピーカーとして参加しました。

- 日 時：2025 年 4 月 24（木）18：00～19：00
- 場 所：三井住友信託銀行 本店ビル（東京都千代田区丸の内 1-4-1）
- 講演テーマ：スペシャルオリンピックス日本の活動で得た学びと気づき
- 参 加 者：三井住友トラストグループ社員の皆様（会場：約 50 名、オンライン：約 200 名）
有森裕子 氏（前 SON 理事長、SON ユニファイドスポーツアンバサダー）
猪熊祐希 氏（第 4 期 SON アスリートアンバサダー）

講演会の内容

有森裕子さんのお話 『機会があることが重要』

有森さんは SON 理事長として長きに亘り、SO 活動をけん引してきました。2023 年に理事長退任後、現在は SON ユニファイドスポーツアンバサダーとしても活動しています。

Q&A セッションで、「知的障害のある人たちに対して心掛けていることはありますか？」という参加者の問いかけに対し、「何も特別なことはありません」と答え、彼らが決して特別な存在ではなく、沢山のポテンシャルを持った個人であることを語りました。

また、有森さん自身、両足の股関節脱臼で生まれ、決してマラソン選手に恵まれた状況ではなかったこと、それでも走る機会を得たことでマラソンの楽しさを実感し、オリンピックとして活躍するほどまでになったことを話しました。こうした経験からも、人が何かを行う際、

できる・できないの技術的な能力が重要なのではなく、「機会が与えられること」が最も重要であると話しました。



その他にも、発する言葉は力をもっていて、時には自分の思考を凝り固めてしまう恐れがあることにも触れ、前向きになれるマインドセットを参加者の皆さんに届けました。例えば、怪我でマラソンができなかったときに「ブランクが空いてしまったね」と言われたことがあったが、リハビリで渡米した先で「良いブレイク（休憩）時間になったね」と声をかけてもらい、気持ちが軽くなったという体験を話しました。言葉にはパワーがあり、ネガティブなワードをポジティブに変えることで気持ちも切り替わり、前向きに物事を捉えることができる方法を参加者に語りました。

※ユニファイドスポーツ：知的障害のある人とない人が共にチームメイトになりスポーツを行う、SO 独自の活動。

<https://www.son.or.jp/business/unified/>

猪熊祐希さんのお話 『障害のある人も 1 人の人(個)として接してほしい』



SON の知的障害のあるアスリート代表として広報活動を行うアスリートアンバサダーの猪熊さんは、自身の障害の特性でもある「人の顔を覚えること」など特技を活かして仕事に取り組んでいること、苦手なこともテクノロジーを活用して克服していることを話しました。

また、猪熊さんが考える『より良い社会』について『障害者』というだけで、守ってあげなきゃ、という社会になっていると感じています。けれども、障害のある人もできることが多いことを知ってもらい、今後、障害のある人もない人も、分け隔てなく、平等な社会になると良いなと思っています」と語りました。

猪熊さん自身の話や社会へのメッセージを話し、社員様からの質問にも回答した後、最後に参加者に最も伝えたいメッセージとして、「障害のある人も『個』として接して頂くきっかけになれば幸いです」と締めくくりました。

SON は、今後も三井住友トラストグループ様と一緒に、年間を通じた SO 活動を行ってまいります。



以上